

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名	サクラサクラ放課後等ディサービスセンター
------	----------------------

公表日 2025年12月2日

利用児童数 8

回収数 8

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	2	1			活動に支障のない十分なスペースを確保し、状況に応じた環境整備を今後も継続します。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5	1		2		基準に沿った職員配置を行い、子どもの安全と支援の質を維持できる体制を今後も継続します。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	2				子どもの特性に応じたわかりやすい環境づくりと、必要な配慮を継続して行っていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	7	1				日々の清掃と環境調整を継続し、子どもの活動に合わせた快適な空間づくりに努めます。
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援を受けられていると思いますか。	8					子どもの特性を理解した上で個別性のある支援を提供できるよう、職員の研修等にも引き続き取り組みます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	5	1		2		掲示物や説明資料の内容と、実際の支援内容が一致するよう適切に管理を行います。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8					保護者との情報共有のもと、子どもの特性やニーズに基づいた計画を適切に作成します。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切	5	1		2		ガイドラインで示された視点を踏まえ、子どもに必要な支援項目を適切に計画へ反映し続けます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	7			1		計画に基づく支援を継続し、必要に応じて見直しを行います。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	3	2		3		子どもの様子や季節行事に応じて内容を調整し、活動の幅が広がるよう工夫を続けます。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	1		3	4		感染症対策の観点から、外部との交流活動は現在控えています。 今後の状況を踏まえ、実施の可否を判断
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	2				契約時に必要事項を丁寧に説明し、理解を得たうえで利用開始できるよう継続します。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6	1		1		個別支援計画の内容を示しながら、支援の方法や到達目標について丁寧な説明を継続します。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	0		4	4		現時点では体系的な家族支援プログラムの実施はありませんが、個別の相談には随時対応しています。
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8					連絡帳や送迎時の対話を通じて、子どもの様子を共有し、理解の一致を図っています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	6	1		1		定期的な面談を行い、必要に応じて子育てに関する助言を行います。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8					子どもの気持ちに寄り添った支援を継続し、安心して過ごせる関わりを心がけます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら	1	1	4	2		大人数での集会は感染症予防の観点から現状では実施していませんが、家庭とのつながりを保つ取り組みは引き
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています	6			2		事業所内で相談対応ができるよう、体制の整備と周知に努めます。 迅速で丁寧な対応を継続します。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8					子どもや保護者がわかりやすい方法で情報提供を行うよう配慮を続けます。

	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	0	2	2	4		プライバシー保護の観点から、SNS等の公開は行っていません。 活動概要はお便りや個別の連絡を中心に
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8					法令を遵守し、個人情報の管理に細心の注意を払います。
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1		3		各種マニュアルを整備し、必要な事項は保護者に説明した上で、想定した訓練を引き続き行っています。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1		2		避難訓練等を定期的に実施し、安全確保に必要な体制を維持します。
	25 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6			2		安全に関する取り組みや計画について、必要に応じて保護者へ案内しながら支援を継続します。
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6		1	1		事故等が発生した場合は速やかな連絡と状況説明を徹底します。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	8					こどもが安心して過ごせるよう環境づくりと配慮を続けます。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	8					通所を前向きに感じられるよう、活動内容や関わり方の工夫を続けます。
	29 事業所の支援に満足していますか。	8					支援の質向上に向けて継続的な改善に努め、保護者の信頼に応えられるよう取り組みます。